

## ～職業紹介事業の実績(9月)～

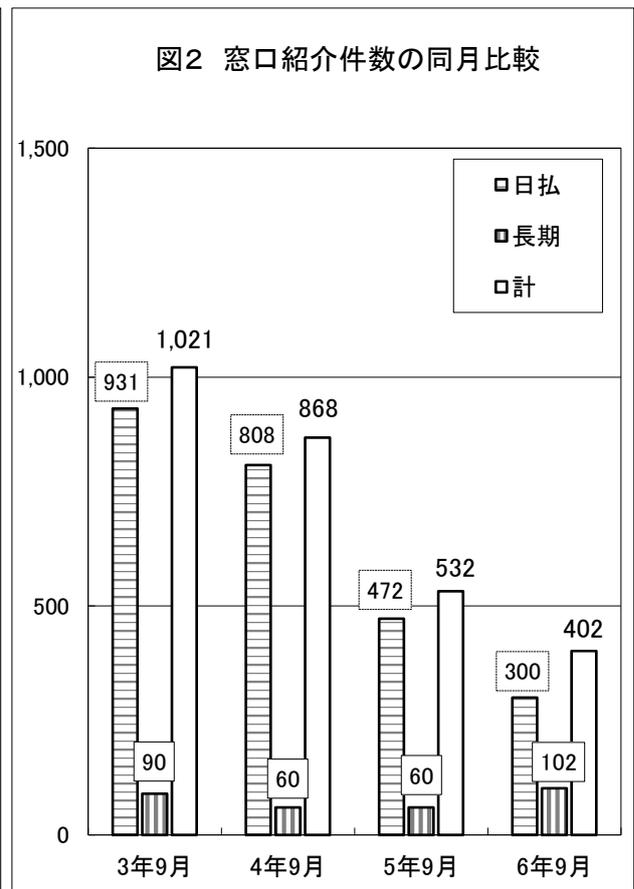
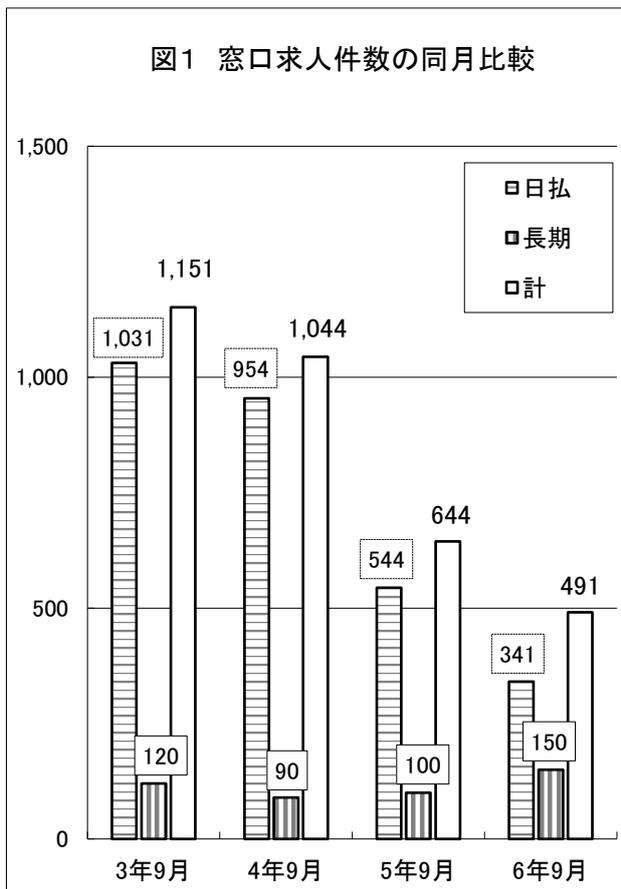
### (1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和6年9月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は491件（前年同月644件）、153件の減少（△23.8%）であった。

窓口紹介件数は402件（前年同月532件）、130件の減少（△24.4%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区別にみると、日払は前年同月比で172件の減少（△36.4%）、長期は42件の増加（70.0%）であった。



窓口求人	3年9月	4年9月	5年9月	6年9月	前年比	増減率(%)
日払	1,031	954	544	341	△203	△37.3
長期	120	90	100	150	50	50.0
計	1,151	1,044	644	491	△153	△23.8

窓口紹介	3年9月	4年9月	5年9月	6年9月	前年比	増減率(%)
日払	931	808	472	300	△172	△36.4
長期	90	60	60	102	42	70.0
計	1,021	868	532	402	△130	△24.4

\*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である。

## (2) 紹介区分別

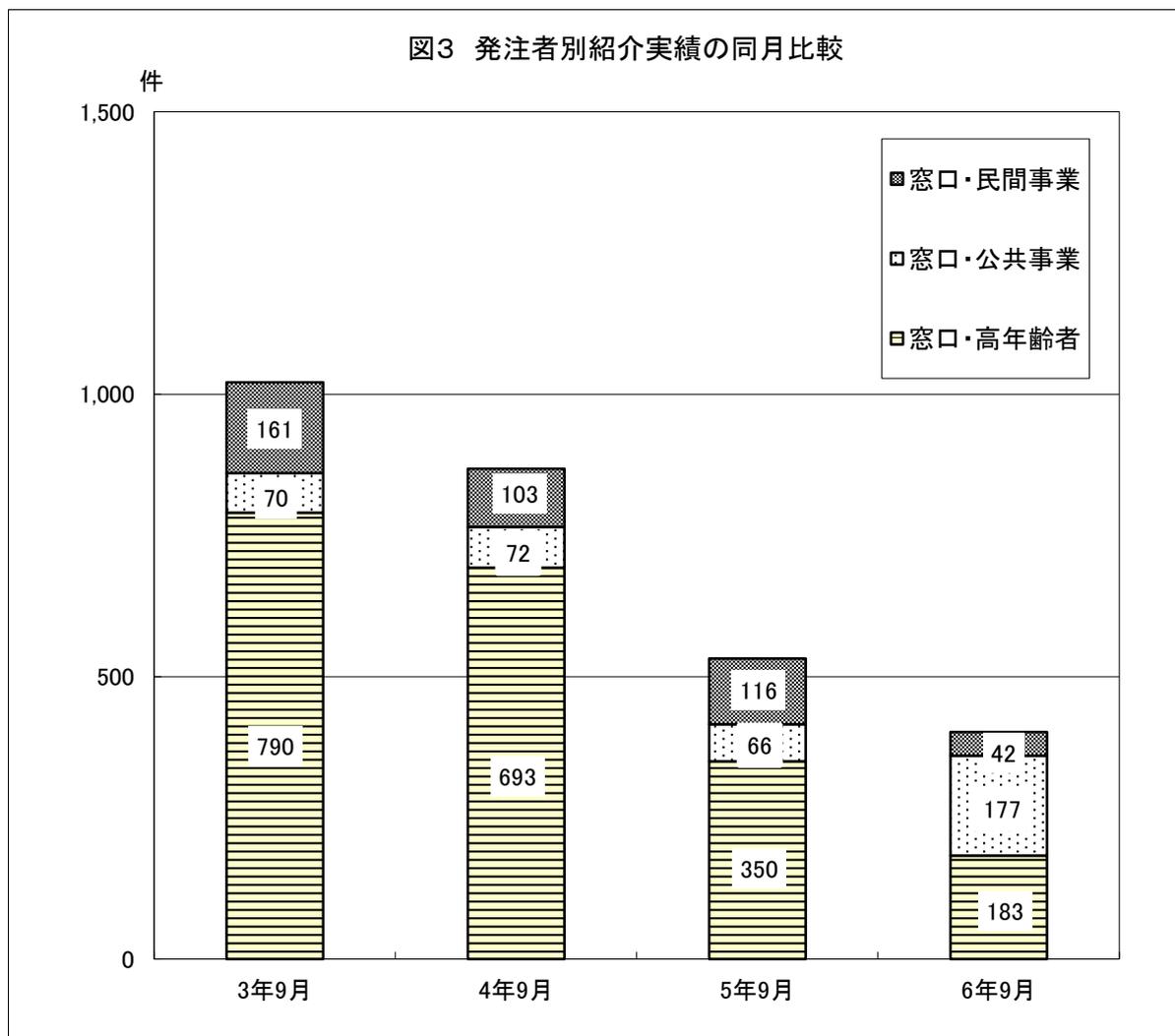
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は74件の減少（前年同月比△63.8%、なお、日払は44件の減少、長期は30件の減少）
- ②「公共事業」は111件の増加（前年同月比168.2%）
- ③「高齢者特別就労」は167件の減少（前年同月比△47.7%）

窓口計では、130件の減少（前年同月比△24.4%）となった。



	3年9月	4年9月	5年9月	6年9月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	161	103	116	42	△74	△63.8
窓口・公共事業	70	72	66	177	111	168.2
窓口・高齢者	790	693	350	183	△167	△47.7
<b>窓口計</b>	<b>1,021</b>	<b>868</b>	<b>532</b>	<b>402</b>	<b>△130</b>	<b>△24.4</b>

### (3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和6年9月の紹介実員数（＝窓口計）は表1のとおり306人であった。

（前年同月474人）

民間事業では、日払の紹介実員数は42人（前年同月86人）と長期は0人（前年1人）であった。

また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、2.2人であった。

表1 紹介実員数の同月比較

		5年9月	6年9月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	87	42	△45	△51.7
	公共事業	37	81	44	118.9
	高年齢者特別就労	350	183	△167	△47.7
紹介実員数(窓口計)		474	306	△168	△35.4

## ～生活相談・応急援護事業の実績(9月)～

### (1) 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

令和6年9月の相談受付件数（＝相談数（計））は表2のとおり109件で、5年9月に比べ月総数では増減なし（0.2件増/1日平均）となった。

新規来所件数は6件であった。

表2 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均			
	5年9月	6年9月	増減数	増減率(%)	5年9月	6年9月	増減数	
受付	108	105	△3	△2.8	5.4	5.5	0.1	
新規	7	6	△1	△14.3	0.4	0.3	△0.1	
内 訳	医療相談	1	1	0	0.0	0.1	0.1	0.0
	生活保護等	3	0	△3	△100.0	0.2	0.0	△0.2
	労働相談	2	2	0	0.0	0.1	0.1	0.0
	応急援護	47	61	14	29.8	2.4	3.2	0.8
	その他相談	56	45	△11	△19.6	2.8	2.4	△0.4
相談数(計)	109	109	0	0.0	5.5	5.7	0.2	

\* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない。

\* 開所日数は、令和6年9月が19日間、令和5年9月が20日間であった。

## (2) 応急援護の内訳

図4-1及び図4-2のとおり、宿泊相談は月合計で2件の減少(△8.3%)、給食相談は15件の増加(88.2%)、物品相談は3件の増加(75.0%)、交通費相談は2件の減少(△100.0%)となった。  
 なお、9月の開所日数は、令和6年度が19日間、その他の年度は20日間であった。

図4-1 応急援護相談件数(内訳)の同月比較

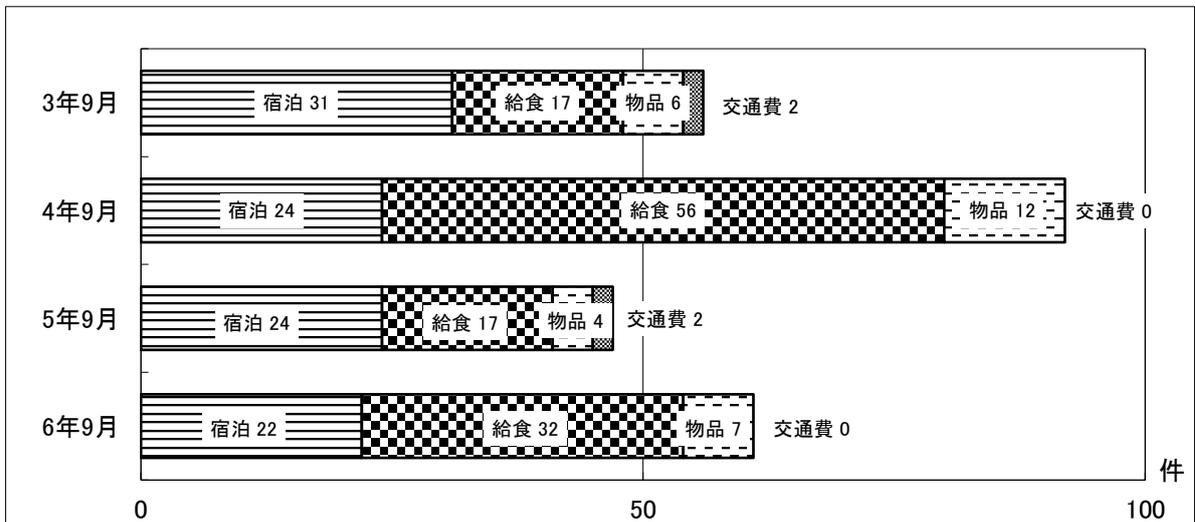


図4-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

